

2022年 新人年間教育計画

研修名	卒後3年目看護職員						
	フォローアップ研修/リーダー研修	医療安全研修/ロジカルシンキング研修	退院支援研修(2.3年合同)	フィジカルアセスメント研修	看護倫理研修(1~3年合同)	看護実践事例発表会 フォローアップ研修②	訪問看護同行研修(2.3年共通)
目標	3年目の看護師として、自立した看護を行うために目標を設定できる 日替わりリーダーの役割とリーダーシップについて学ぶ	事例KYTを学び、リスク感性を高める ロジカルシンキングについて学び、理論的に物事を考える	退院支援を行うための基礎的知識を学ぶ	急変対応について学ぶ	看護師として生じる看護倫理問題について学ぶ	1.3年間の看護を振り返り、自らの看護観を明らかにする 2.3年間の学びを共有し、互いの成長を認め合う	訪問看護師に同行し在宅療養の現状を学ぶ
ねらい	フォローアップ研修 1.自立した看護師のあるべき姿から、自己課題を明確することができる 2.リーダーの役割が理解できる 3.リーダーに求められるリーダーシップがわかる 3.日々のリーダーの行動がイメージできる	1.インシデント事例から安全な看護を実践するための対策を立てることが出来る。(KYTトレーニング) 2.ロジックツリー分析の方法がわかる。 3.物事を理論的に伝えわかりやすく伝える方法を学ぶ	1.地域包括システムでの当院の役割がわかる 2.大田圏域の施設や職種役割、社会資源がわかる 3.カンファレンスで他職種に必要な情報がわかる	1.急変時の行うフィジカルアセスメントがわかる 2.急変時のとるべき行動を体験できる 3.急変時の正しい記録や報告がわかる	1身の回りにおける倫理的問題とは 2.身近な事例を4分割のシートを用いて分析する方法が理解できる	1.3年間の看護を振り返り、自らの看護観を発表を通して語ることができる 2.他者の看護観を聞くことで学びを得る 3.3年間の学びを共有し、互いの成長を認め合うことができる 4.自立して看護を行うための、自己課題を明確にする	1.訪問看護師と同行訪問ができる 2.在宅での介護と環境を知る (3.退院指導がどのように継続されているか評価する)
研修内容	1.自立した看護師のあるべき姿から、自己課題を明確にしよう 2.日々の日勤リーダーの役割とは 3.日々のリーダーの行動を机上シミュレーション	1.事例KYTとは 2.事例の展開 3.事例KYTの発表しよう 4.ロジカルシンキングとは 5.ロジックツリーで問題解決方法を学ぶ	1.地域包括ケアシステムにおける当院に求められる役割 2.大田圏域の施設や職種役割 3.社会資源について	1.一次救命の対応 2.フィジカルアセスメント 3.急変時の記録・報告	1.4分割シートの分析方法について学ぶ 2.事例検討	1.看護の実践事例の発表 2.3年間の学びを共有 3.自立した看護を行うための自己課題を語る	1.同行訪問の計画を立案し、訪問看護見学記録用紙を作成して学びをまとめる。
方法	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・グループワーク	講義・演習	講義・グループワーク	発表・グループワーク	訪問看護同行
講師	新人研修委員	医療安全管理者	地域医療連携室	フィジカルアセスメントインストラクター	新人研修委員	新人研修委員	各部署の教育担当者(副看護師長)
日時	6/6(月) 13:30~15:00	8/3(水) 14:00~16:30	9/8(金) 14:00~16:00	10/5(水) 8:30~12:00	10/15(土) 8:30~12:00	3/15(水) 10:00~12:00	部署間で日程調整 ※2.3年のどちらかで1回実施する